



# まなびや

# 東市ヶ尾



## 当たり前のことを 当たり前に行えることは 素晴らしい

校長 後明 好美

4月22日、そして本日と、学習参観・懇談会を実施しています。先週、そして本日ともに、多くの保護者の方々に御参会をいただいていることと思います。学習参観では、久々の学習参観に少し緊張した子どもたちと各担任の、フレッシュな様子を見ていただきました。皆様を拝見して「素晴らしい保護者の方々だ。」と感じるのは、「子どもたちの学習のために。」と、授業に御協力いただいている様子です。私語を控えてくださり、教室が密な場合は廊下からの参観をしてくださる皆様の御理解と御協力に、心より感謝申し上げます。

4月の学習参観・懇談会は、3年ぶりに開催できました。新型コロナウイルス感染症対策に奔走している数年間ですが、状況は確実によくなっており、「with コロナ」の在り方も徐々にわたしたちの生活に定着しつつあることを感じています。

### 挨拶を頑張っているヒガイチの子たち

話は変わりますが、ヒガイチの子どもたちの素敵なのは、たくさんあります。素直で明るいこと、楽しいことが大好きなこと、誰に対しても親しく話しかけたり笑いかけたりできる子が多いこと、学習や行事に真剣に取り組むことができること……。そして、挨拶をしっかりとできるように頑張ろうとしている子が多いことも、とても素敵なことです。

頑張っている子が多いヒガイチなので、先日の朝会では挨拶をレベルアップさせる2つの方法を子どもたちに話しました。一つは、「自分から」することです。挨拶を返すことがとても上手な子が多いです。今年は自分から進んで挨拶できるようになると尚よいと思います。二つ目は、「相手と目を合わせて」挨拶をすることについて話しました。下を向いたまま、あるいは違う方を向いて挨拶をするよりも、しっかりと相手の表情を見ながら笑顔ですること、たった数秒もかからない挨拶で心が通い合う素敵さを、子どもたちには実感してほしいと思っています。

### 松坂大輔元投手のメッセージから

以前勤務していた学校には、甲子園で横浜を沸かせた名選手・プロ野球の松坂大輔元投手の色紙が飾られていました。その色紙には松坂選手の直筆の名前と共に「当たり前のことを 当たり前に行えることは 素晴らしい」という言葉が記されておりました。清掃をしっかりと行う、後片付けも手を抜かない、いつでも丁寧な作業ができる、そして挨拶等々、どれも一見すると当たり前のことですが、それらを確実にできる人は本当に素晴らしいと思います。自らの目標を達成していくスポーツ選手のように、何かを成し遂げようとするときに近道や奇策などなく、当たり前の練習や努力をコツコツと続ける以外に、自分を高める方法はないのかもしれないかもしれません。もちろん、スポーツの世界では身体能力やメンタリティ等、選手たちには類稀な能力があったことも事実でしょうが、大谷翔平選手のトイレ掃除やごみ拾いの姿のように、当たり前のことを当たり前に行うと努力し続けられる人へと成長していくことは、試合や勝負、さらには自分に打ち克つことに少なからず関係しているように思っています。

挨拶をすることも、当たり前のことです。しかし、その挨拶を、心を込めて・毎日・できるようになるのは、当たり前ではなく、とても素晴らしいです。ヒガイチの子どもたちには、そんな一目立たない小さな積み重ねを厭わない、素晴らしい人になってほしいと願っています。

5月もどうぞよろしくお願い申し上げます。